



桜の花びらが舞う中、入学式と一学期の始業式を行うことができました。新一年生を迎え、本年度は135名で教育活動をスタートしました。新しく教職員も迎えています。

さて、始業式では学年を一つ進級し、希望を高く上げ登校している様子が見られました。児童の皆さんには、「あいさつをすること」「進んで掃除をすること」「正しい言葉遣いで思いを伝えること」などに取り組んでほしいと伝えました。そんな思いに答えてくれるかのように、楠根小学校の朝は、いつでも子どもたちの元気なあいさつで始まります。校門で迎えると笑顔と大きな声で「おはようございます」と気持ちのよい返事がかえってきます。

令和6年度を迎え、楠根小学校では、「自分でよく考え、判断し、行動できる子」をめざす子ども像としています。そのため、考える力の育成、学力・心力・体力の向上に向け、教職員一同、全力で指導に当たっております。また、寝屋川市では本格的に小中一貫校が始まり2年目となりました。9年間を見通した教育活動に推進してまいり所存です。

保護者の皆さま、地域の皆さまと力を合わせるとともに、学校の情報発信を充実させ、信頼される開かれた学校づくりに努めてまいります。本校のこれからの教育活動にご理解とご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

令和6年4月1日 寝屋川市立楠根小学校 校長 清水 真弓